

第4回 自動車用途コンポジットシンポジウム

主催：日本材料学会・複合材料部門委員会，SAMPE Japan・コンポジット委員会，同志社大学・先端複合材料研究センター，

協賛：社)自動車技術会・関西支部

<開催趣旨>

sustainable 社会の構築にむけ、自動車には低燃費化に向けた重大な課題達成が求められています。今後一段と厳しくなる CO₂ 排出規制に対応するためには、炭素繊維を中心とした強化繊維を用いた複合材料を、車体に適応していることが必須課題となると推定されます。しかしながら、未だ、複合材料を用いた車体の量産化に求められる新しい技術開発課題は多く、現在なお、その実現のプロセスは明確にされていません。その解決の糸口は、さまざまな技術者・研究者が交流し、さまざまな視点から討論することにより、紡ぎだされるものと考えます。

2009年12月から毎年開催しております「自動車用途コンポジットシンポジウム」も、今年で第4回を迎えることになりました。趣旨にご賛同いただけます皆様の技術紹介ならびに研究発表を大いに期待しております。特に、企業の方々の最新の技術紹介を大いに歓迎しております。十分な議論の時間を確保するため、第3回シンポジウムから、学生の研究発表はポスターセッションとし、技術紹介・一般講演発表を1件あたり30分あるいは15分と比較的長い時間をとったシンポジウム構成にする予定です。関連の分野に関心をお持ちの方々や関係される多数の方々の積極的なご参加をお待ちしております。

日時：2012年12月1日(土) 10:00～17:30(予定)

場所：同志社大学(今出川校地)寒梅館 地下A会議室，〒602-0023 京都市上京区烏丸上立売下ル

<概要>

基調講演：

- ・「東レの自動車事業に関する取り組みとコンセプトカー”TEEWAVE”AR1の開発について」
東レ株式会社 オートモーティブセンター 山中 亨 氏
- ・「熱可塑性樹脂複合材料のプレス成形品の紹介と今後の課題」
茨木工業(株) 豊留 永久 氏

技術紹介・一般講演発表（学生不可，質疑応答込みの30分あるいは15分を予定）

ポスター発表

<参加費>

一般：	20,000円
共催・協賛会員：	8,000円
学生：	1,000円

お支払方法：シンポジウム当日、受付にて現金でお支払いをお願いします。

懇親会(事前登録制)： 18:00より

<各種締め切り>

講演申込先： 複合材料研究センター rdccm@mail.doshisha.ac.jp

講演申込フォーマット 講演申込用のexcelファイルにご記入の上、お申し込みください。指定のexcelファイルを御入り用の場合には、同志社大学・先端複合材料研究センター(rdccm@mail.doshisha.ac.jp)までお問い合わせください。

講演申込締め切り： 2012年11月5日(月) <案内が遅れましたので少し延長しました。>

講演原稿締め切り： 2012年11月15日(木) 厳守

講演原稿フォーマット： 日本材料学会講演会用原稿タイプAに準ずる。

技術紹介・一般講演：A4で4ページ以内

ポスター発表：A4で2ページ以内

シンポジウム・懇親会参加申込締め切り： 2012年11月26日(月)

<発表要領>

- ・技術紹介・研究講演発表 : 学生の発表は不可, 発表 20 分・質疑応答 10 分・合計 30 分 or 発表 10 分・質疑応答 5 分・合計 15 分(講演時間は講演原稿をもとに実行委員会にて指定させていただきます. あらかじめご了承ください.), power point 2003,2007 を備えた windows 系 PC, 液晶プロジェクターのみ用意致します.
- ・ポスター発表(午後の 90 分間を予定しています.): ポスターボード(縦 164cm×横 83cm, 表面が布張り, 押しピン利用可) 1 枚を使って頂けます. 企業の方の技術紹介やテーブルトップ的な発表も歓迎いたします. 机などご利用の場合には, 事務局までご依頼下さい.

詳細は, <http://rdccm.doshisha.ac.jp/>をご覧ください.